



# 北浜っ子だより

学校だより 2024 11月

11月後半になり、気温が低い日が増えました。陽だまりが恋しくなります。16日の音楽会には、多数のみなさんにご来校いただき、ありがとうございました。ご家庭や地域の方々に、自分たちの音楽を聴いていただくことができ、子どもたちは嬉しく、また思い出に残る1日となったと思います。今月の学校だよりでは、子どもたちの校内音楽会の感想をお伝えしたいと思います。

11月は音楽会の他にも、ノジグクの観察会や福祉体験・環境体験などたくさんの体験があります。1つ1つ・1日1日の活動をこれからも大切にしていきたいと考えています。



トライやる・ウィークで鹿島中学生が  
中庭に花を植えてくれました。  
「KSM」→「かしま」です。

## ……音楽会の感想……

(1年生) 6ねんせいのおわりのことばをきいて、なみだがありました。きょうはとびっきりじゅうぶんのちからをだしきりました。土ようびにむけて、6ねんせいみたいに、土ようびはみんなでとびっきりこころをこめて、がんばりたいとおもいます。



(2年生) 音楽会に向けてがんばりたいことは、自分がいけるところまでしてみたいです。他の学年のいいところは、3年生の合奏のおもちゃの兵隊のマーチがはやいのに、はやくひけていてすごいなと思いました。次は5年生のかんそうを言います。それは、いきなりどんとになってびっくりしました。なぜかという、ふつうはけんぱんやリコーダーからはじまるのに、どんときたから、びっくりだなと思いました。それから6年生の曲がピンクパンサーのテーマってなんだろう?って思ったら、きいてみたらあっ知ってるなと思いました。さいごに自分がやってみてよかったなと思ったことをいいます。そろっていて本当のリズムやはやさがそろってきてよかったなと思いました。



(3年生) ぼくたちは、きょうはちょっとはよかったけど、いいかんじでみんなぼくと同じ学年なのに、同じ3年生とは思えないぐらいよかったです。4年生は歌も高い声で、できていたし合そうも本当に目をつぶったらアフリカにいるようになったり、すごいなと思いました。さいごの6年生はすごく歌声もよかったし、合そうもすごかったけど、さいごに(6年生の)はるとくんが、マイクを持ってみんなにありがとうと伝えたところが、すごいと思いました。



(4年生) 1年生ははじめての音楽会だったけど、ニコニコでパワーをかんじました。今まで、アコーディオンはむずかしかったけど、全力でやったらひけました。あと歌も、もりあがる場所があって、みんなと合わせたらいい空気がつくれました。土曜日に向けて歌で「ゆめをすてないで」「愛をすてないで」のところと、「ゆるやかに」「おだやかに」のところをごちゃごちゃになるので、とうめいの音楽ファイルがあるように、まちがいないようにしたいです。



(5年生) 1年生は、小学生初めての音楽会でも笑顔を忘れず、楽しく弾けていたのがすごいと思いました。私が特に好んだのは、4年生です。アフリカにいるような楽しい気分になりました。楽器で足音や草などの音を表現するのが上手だと思いました。振り返ってみると、すごくきん張してしまって、笑顔じゃなく真顔になってしまいました。でも、みんなと全校生の前で弾けたのが嬉しかったし、何よりすごく楽しかったです。土曜日は、笑顔で楽器を弾いて保護者を感動させたいです。



(6年生1) ぼくは、土曜日の音楽会で聴いてくれる人を笑顔にできる演奏をしたいです。低学年の演奏を聴いていると、楽しく笑顔になれたのでそんな演奏をできたらいいなと思いました。ぼくは、今までの練習でなにか1つの目標に向かってみんなで力を合わせるの、とても楽しいし大事だと思いました。どれだけ歌や楽器が上手くても、みんなで心を1つにしないと意味がないので、これからのいろんなことをみんなで力を合わせていきたいです。

(6年生2) ぼくはこの音楽会で最後なので、やり切って感動させられたらなという思いでのぞみました。そのための楽器をアコーディオンにしました。決めた理由は、見に来て下さる人に一番近くで思いが届くかなと思ったからです。アコーディオンは無事受かり、松井さんと乾さんと「がんばろうな」と決意したのは、思い出です。アコーディオンは思ったより難しく、三人で朝練しました。できなくて泣いたり、成功して笑ったりしたことがあります。音楽って感情が出てすてきたと思いました。練習でお客さんを感動させるために気を抜かずやっていたら、いつの間にか全部弾けるようになっていました。スローガンの「届けよう、笑顔で奏でるメロディーを」を大切にしていきたいと思いました。感動させるために大事なことは、表情やみんなで心をひとつにする演奏だと思いました。本番になると成功したいというプレッシャーが強くなり、体がふるえてきました。いざ舞台の上に立つと、プレッシャーが増し、歌の声が入るえました。合唱も合奏も気持ちを伝えるため表情を笑顔にし、強弱に気を付けました。終わると先生や児童の人が「良かったよー」って拍手で迎えてくれたのは本当にうれしかったです。本番(土曜日)は失敗なく悔いなく出来たと思います。お客さんも笑顔でこのように人の気持ちを変えられる音楽ってすごいなと思いました。悔いなく終わって最後にふさわしい音楽会でした。



### 3年生 ノジギクの観察会

今年も学校運営協議会の黒田さんにご指導をいただきながら、3年生がノジギクを育てました。今も毎日水やりを続けています。観察会では、子どもたちから黒田さんに質問をして、いろいろなことを教えていただきました。北浜小学校の児童は、みんなノジギク名人になれそうです。



★ホームページに北浜っ子だより  
カラー版アップしています。

